



お茶目な会長

熱海クラブ会長主題

清く 楽しく 福々しく
Have Fun!

強調月間

キリスト教理解・記録

国際会長主題
キム サンチェ
(韓国)

Y's Men with the
World

世界とともにワイズメン

アジア太平洋地域会長主題
大野 勉
(神戸ポート)

Make a difference
beyond the 100th

100年を超えて変革しよう

東日本区理事主題
大久保 知宏
(宇都宮)

Think for
the next generation

私たちは次の世代のために
何ができるか?

富士山部長主題
小原 進一
(熱海)

ワイズリニューアル
今、出来ることは

したたかに

Happy Birthday

21日 *池田直史
*鈴木道夫
23日 *泉明寺みずほ
26日 *矢崎至宏
31日 *日下智博

—メネット—

2日 *小原衣鈴さん
16日 *蛭田訓子さん
18日 *栗本恵理子さん
23日 *小松真弓さん

Happy Wedding Anniversary

31日 *日下夫妻

11月例会報告 (Zoom)	スマイル	YMCA
在籍者 45名	11月 19,000円	11月 3,992円
療養会員 名	累計 130,500円	累計 10,963円
広義会員 1名		
出席者 36名	10月メーキャップ	BF基金11月
ビジター 名	1名	切手 kg
ゲスト 1名		累計 kg
メネット 名	10月訂正出席率	現金 33,000円
コメット 名	88.60%	累計 279,000円
出席率 81.80%		
計 37名		

例会日 毎月第4月曜日

会場 KKRホテル熱海
☎0557-85-2000

Y's
紹介



ATAMI
CLUB
WEB



第35回 中学生英語スピーチコンテスト

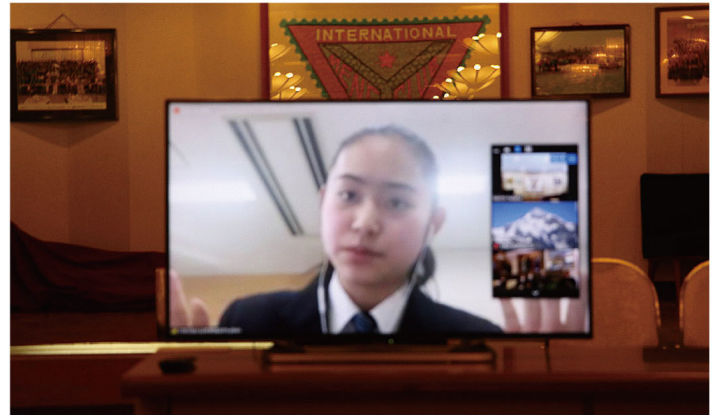
開催日時 2021年11月27日(土)
会場 11時30分 設営場所 静岡YMCA熱海センター 開会12時30分
司会進行 泉明寺さくや(青山学院大文学部英米文学科2年)
理事長 NPO法人静岡YMCA理事長 稲田精治
審査員 土屋恒夫(元公立高校教諭) 静岡YMCA理事 下田ワイズ会員
三井敏正 浜松大学(現:常葉大学)名誉教授 熱海ワイズ会員

主催 NPO法人 静岡YMCA
共催 ワイズメンズクラブ富士山部9クラブ
後援 熱海市教育委員会

スピーチ自作の部

小川真歩 (Maho Ogawa) 加藤学園暁秀中学3年女子
Title 「She is "They"」

山本幸佳 (Sachika Yamamoto) 日大三島中学3年女子
Title 「Lost in translation」



Model Speech 泉名寺さくや (Sakuya Senmyoji) 青山学院大学文学部英米文学科2年
審査発表 稲田理事長
閉会 青木副理事長

スピーチコンテスト講評 土屋恒夫

初のリモートでの開催となった本大会。参加者は2名であった。だが原稿に目を通した段階でハイレベルな大会になると確信して審査に臨んだ。濃い内容といい、優れた英作文能力といい、中学生離れしたものであった。実際の発表も見事で相当な練習量を感じさせた。

LGBT(性同一性障害)を取り上げた小川真歩さん(加藤学園暁秀中3)は長い原稿を一切見ず自信あふれるスピーチだった。発音も正確で、私は迫力すら感じた。

同じ洋画を20回以上も見たという山本幸佳さん(日大三島中3)。彼女は字幕と実際の英語のズレに関心を持ちこれを自分なりに考察。将来は字幕に頼らず映画鑑賞をしたいという。さらに英語の読書力をつけ原書を味わいたいと述べた。映画通の影響もあってか、身振り手振りを交えてのスピーチが分かりやすかった。映画を楽しみながら英語力を磨く。これは一挙両得である。

総合評価に於いて二人にほとんど差がなく「熱海市長賞」「YMCA理事長賞」を授与された。素晴らしい生徒を推薦し送り出して下さった先生方の卓越した指導力に深く感謝したい。

スピーチコンテスト講評 三井敏正

今年のスピーチコンテストはZoomでの開催となった。昨年は中止となってしまったので来年にも繋げたいという思いから実施され、やはり学生にとっては良い実力発揮の場であることを再認識させられた。青少年の育成の場であり、機会であることは間違いないのである。今回はコロナウィルス下のため2人の参加であったがレベルは非常に高く内容は興味深いものであった。加藤学園の小川真歩さんはジェンダー問題について述べた。難しい問題だし新しい語彙も出てくるがそれらを自分のものとし、使いこなしていた。こういったジェンダー問題に関して open-mindedness(偏見のない広い心)がオリンピックを契機に広がっていると述べているところが印象的であった。

日大三島の山本幸佳さんは、映画のセリフと日本語の字幕の違いに関心を持ち、英語が直訳されることはあまりないことに興味を持ち、だから英語は面白いと結論付けている。また諺をいくつか紹介しているのも面白い。その一つが、All hat, no cattle。「帽子は立派だが、扱う牛はいない」つまり「格好だけで中身がない」という意味のアメリカ口語である。帽子はカウボーイハットのことで起源は西部開拓時代だという。英語の本を読み、英語を直訳ばかりではなく自由に訳し、字幕なしで洋画を見られるようになるのが目標だと述べているところが印象的であった。

音声面においては二人とも明瞭な発音であり、スピードも適切であり申し分のないものであった。熱海クラブ泉名寺会長のご息女である泉名寺さくやさんには、モデルスピーチ並びに英語での司会ももっていただき英語スピーチコンテストはスムーズに進行、成功裏に終了した。静岡YMCA稲田理事長をはじめとする静岡YMCA関係各位、熱海ワイズメンズクラブの方々、誠にお疲れ様でした。

編集後記

今回の英語スピーチコンテストはZoomでの開催が決まってから、YMCAセンターの地下にはWi-Fiが届かないこともあり、1Fの事務所から3台の中継器を使用して電界強度を図りながらZoomを使えるようにした。当日はZoomが落ちないかとヒヤヒヤしながら見守っていた。来年度、SNSでの話者募集、報道関係者招待、SNSによる実況中継、In addition Judging by native speakers、Conducted for 10 or more participants等としたいがどうだろうか。熱海クラブ参加者は森、泉明寺会長、村上書記、小石川会計、山崎、三井、青木、小原、泉明寺さくや、栗本、札埜、以上11名。(敬称略)

皆出席40年の思い出

第25代会長 後藤軍治



早いもので40年、昭和、平成、令和の三世代、何と目まぐるしい事か、以前“明治は遠くなりにはけり”と言われていたが、今や、“昭和は遠くなりにはけり”になった気がします。

ワイズに入会した当時は高度成長期でバブルガンガン、こんなに楽しいものかと青春を謳歌していたと思います。今、思うと若かったんだと痛感します。キャンプも随分あちこちで行ったと、本当に懐かしく思い出されます。しかし、バブル崩壊で丁度今のコロナの様な苦渋も味わい、平成には何となく平穏な日々が続き、令和になりこの2年間はまさかのコロナで十分な活動が出来ず悔しい限りです。

先日、赤い羽根募金がありました。以前、札幌さんの愛犬がお手伝いしてくれ、かなりの募金が集まった様に記憶しています。今は高齢者が多く、自分を含めてですが、若者より積極的に協力して下さいました。若者の無関心には悲しみを覚えます。ワイズの信条にもある青少年に対する心構えを考えさせられます。これから成長する子供達の未来を明るくものにしたいです。

最後に、中島 修様、山本美章様、中山良雄様、西川 正様、その他の皆様のご冥福を心よりお祈り申し上げます。

「例会皆出席40余年にして思うこと」

第32代会長 鈴木道夫



40年と聞いて最初に思ったことは、「メネットがよく40余年ものあいだ、私がワイズに在籍していることに理解をしてくれたな。」好き勝手な私へのあきらめ?と感じたところです。結婚した翌年の1978年頃、後藤軍治ワイズと同期での入会以来、コミットと共にYMCA事業に参加しながら活動した10数年間、父の逝去後事業

を引継ぎながらワイズ会長職などを経験させていただき最大のメンバーと共に、更に楽しさを享受した更なる10数年間を経ての40余年でありました。

近年、健康を害してしまい、長時間の会合に出席できない体調に皆様に迷惑をかける心苦しさを抱きつつの在籍に忸怩たる思いでいます。又、この年になっても仕事から距離を取ることができず、「今後はどのようなカタチでクラブに貢献できるか。70歳代のクラブライフをどのように楽しむか。」などを考える余裕が持てず、時間だけが過ぎてゆくこの頃でした。今回、この原稿を書かせていただき、ワイズを顧みる時間をいただきました。

さて、ここ10年、東日本区のメンバー増強と若返りを求め、ワイズ活動に更に献身的に努力する栗本ワイズ・札幌ワイズ・大川ワイズなど役員の皆様には頭が下がります。深澤ワイズ・田中ワイズなど若い?メンバーのすばらしい活躍も目を見張るものがあります。今更ながら熱海クラブのメンバーの一人であつたなと思う次第です。皆様はどのように感じていますか?

ここ2年に及ぶコロナ禍で、当たり前と感じていたワイズ活動(例会・親睦・地域国際奉仕・YMCA青少年活動)は、今まで出席第一を合言葉に汗を掻いて活動してきたワイズメンバーにとっては例会に出席できない、出席できても感染が心配、青少年事業活動も同じくコロナウイルス感染が心配でとても企画もできないという状態でクラブ存続さえ危ぶむ事態(恐怖)を感じ、しかも伊豆山土石流による災害を目の当たりにして、辛く挫けそうな気持ちでいる昨年度そして今年度の状況です。そのように感じているメンバーは私一人ではないと思います。その中であつてわれわれを奮い立たせて45名のメンバーを支えてきた野田前年度会長・泉明寺会長を先頭に役員諸兄の熱い思いを持ったクラブの運営に対して、ただただ感謝し、敬意を表するところです。

やはり熱海クラブメンバーが日頃から親睦を深め、愛他精神を持って楽しく和気あいあい活動してきたこと。また、これから和気あいあい活動をするところこそ、クラブの存続と発展につながることで。ですよね。フレッシュなメンバー、リフレッシュなメンバーで和気あいあい社会奉仕をするワイズマン、いいじゃないですか。すばらしいじゃありませんか。熱海クラブは。

さあ、これからも「ワイズの信条」とともにワイズ事業に楽しく参加して行きましょう。楽しいワイズは発展する。みんなでワイズを楽しみましょう!

赤い羽根共同募金 CS委員長 池田直文

11月17日(水)恒例の『赤い羽根共同募金』の街頭活動を行った。午後1時30分から通りゆく市民に募金をお願いいたしました。泉明寺会長の「よろしく願いいたします」と澄んだよくとおる声で訴えますと皆さんが気持ちよく募金に応じてくださり?1時間ほどの活動と、当日参加の13名と例会場での強制徴収で、総額44,391円を熱海市共同募金委員会のほうへ贈呈することがました。

私も久々の募金活動の参加で浦島太郎状態にして、てっきり清水町バス停付近とばかり思いこんでいまして、「去年はマックスバリュの入口でしたよ」と言われ、慌てて移動し、マックスバリュ熱海店にご挨拶に行きました。おかげさまで何とか無事に行えてほっとしております。ご協力いただきました皆様に心から感謝いたします。これからもCS委員会をよろしく願いいたします。



野田年度 ASFクラブアワードベスト10

- 1位 野田 進
- 2位 深澤 勇弘
- 3位 大川 貴久
- 4位 田中 秀宝
- 4位 山田 修司
- 6位 小石川 富美江
- 7位 栗本 治郎
- 7位 泉明寺みずほ
- 9位 青木 義美
- 10位 池田 直文



12月例会 & X'mas 家族会プログラム

日時 令和3年12月19日(日) 17:00~
 会場 KKRホテル熱海
 16:30 登録開始
 受付 森 重男君 日下智博君

会長 泉明寺みずほ
 A副会長 小林 秀 樹
 プロドラ委員長 矢崎 至 宏

第1部 司会 田中 秀宝君

- 17:00 1. 開会点鐘…………… 会 長 泉明寺みずほ君
 1. 開会の挨拶…………… 栗 本 治 郎 君
 1. 国歌斉唱・ワイズソング…………… 全 員
 1. ワイズの信条…………… 清 水 仁 君
 1. 会長挨拶…………… 会 長 泉明寺みずほ君
 1. ゲスト・ビジター紹介…………… 会 長 泉明寺みずほ君
 1. 書記報告…………… 書 記 村 上 達 也 君
 1. 委員会報告…………… 各 委 員 会

第2部 司会 札埜 慶一君

- 17:30 1. キャンドルサービス…………… 全 員
 1. 讃美歌【109】…………… 全 員
 1. 来賓挨拶
 1. 誕生日・結婚記念日の祝い…………… 司 会 者 野 田 進 君
 1. 食前の言葉…………… 中 野 山 幸 男 君
 1. 乾杯・会食…………… 直前会長 山 田 進 君
 1. 各種表彰【皆出席、BF、ASF】…………… 担 当 委 員 会
 1. 家族紹介…………… 司 会 者 野 田 進 君
 1. クリスマス讃美歌【312】…………… 全 員
 1. サンタクロース入場…………… 担 当 委 員 会
 1. ゲーム・余興…………… 担 当 委 員 会
 1. 福引抽選会…………… 担 当 委 員 会
 1. 出席報告…………… 担 当 委 員 会
 1. 讃美歌【送別旅行405】…………… 全 員
 1. 閉会の言葉…………… B副会長 松 永 正 考 君
 20:30 1. 閉会点鐘…………… 会 長 泉明寺みずほ君



第6回役員会報告

日時 令和3年12月3日(金) 19:30~
 場所 ワイズ事務所
 司会 A副会長 小林秀樹君

- ・会長挨拶…………… 会 長 泉明寺みずほ
- ・報告事項
 - 1. 12月の予定…………… 報 告
 - 2. 赤い羽根共同募金の件 参加者13名 募金額44,391円 …… 報 告
 - 3. 年賀はがきコンテストの件…………… 報 告
- ・議題
 - 1. 12月例会プログラムの件…………… 承 認
 - 2. クリスマス家族会の件…………… 承 認
 - 3. 新年顔合わせ会の件…………… 承 認
 - 4. YY談義の件…………… 承 認
 - 5. 市民安全大会の件…………… 承 認
 - 6. 新年年賀広告の件…………… 承 認
 - 7. スキー教室の件…………… 承 認
 - 8. ミャンマー支援協力募金2万円の件…………… 承 認
- ※ 次回会合: 1月11日(火)
- ・閉会の辞…………… 直前会長 野田 進
- 《出席義務者》
 泉明寺みずほ・小林 秀樹・村上 達也・小石川 富美江
 小原 進一・野田 進・山崎 英史・矢崎 至宏・
 栗本 治郎・青木 義美・日下 智博・池田 直文・山田 修司
- 《オブザーバー》
 札埜 慶一



特定非営利活動法人 静岡YMCA 12月理事・運営委員会報告

議 題

- (1) 熱海市伊豆山土石流
 災害義援金・支援金の件
 寄贈先: 1月に熱海市へ、
 一部YMCAへ
 (栗本が有田さんに相談)
- (2) 熱海センター事務所の防水について: 森さんをお願いする(無料奉仕)
 保守・清掃業者を探す(勝又さん)

日時 令和3年12月2日(第1木曜日)
 18:30~19:40
 場所 静岡YMCA熱海センター
 会 議 理事・運営委員会の合同会議

報 告

- (1) 中学生英語スピーチコンテストについて
 実施日: 11月27日(土) リモート形式による開催
 出場者2名に賞状盾(クリスタル)を贈呈する。(青木準備)
 地元新聞紙に掲載された。
- (2) 各クラブの例会の状況
 熱海クラブ: ハイブリッド例会(食事あり)
 11月17日に赤い羽根街頭募金実施、
 2月19日に日帰りでスキー教室開催予定
 沼津クラブ: ハイブリッド例会(食事なし)、会場: プラサベルデ
 伊東クラブ: 通常例会(食事あり)、15周年の寄贈施設の清掃
 三島クラブ: ハイブリッド例会(食事あり)
 下田クラブ: ハイブリッド例会(食事あり)
 熱海グローリークラブ: 通常例会(食事あり)、11月に学童野球開催、
 11月24日御殿場時の栖で移動例会(静岡県の補助金活用)
 11月28日熱海で富士宮クラブと懇親会
 御殿場クラブ: 通常例会(食事あり)
 時の栖にイルミネーション設置、東山荘周辺の清掃作業
 富士クラブ: 通常例会(食事あり)、12月5日富士鈴川の清掃作業
 富士宮クラブ: 通常例会(食事あり)、稲葉会長休会のため樋口会長に交代
 ※次回理事会・運営委員会: 1月13日(第2木曜日) 18:30~20:00

11月例会報告

西島智仁

受付では先日行われた街頭赤い羽根共同募金を、例会場でも集めました。街頭募金と合わせて4万千円余りでした。

会長挨拶では、本年度のサマーキャンプが中止となり残念でした。サバイバルが好きで各地でのキャンプ経験があり、次年度は開催されたら参加したいと話され、2月のスキー教室は是非開催したいと話されていました。

卓話は、『国土を守るため、地方自治体が出来ること』と題して、甲賀市市議会議員の糸目仁樹さまでした。地方の学校などの跡地に他国の団体が進出して来ている。市の危機管理に国家安全保障の意識が必要と熱く語られました。

閉会の挨拶では、例会は卓話が有ると楽しい、通常例会が続くことを願いますと結ばれました。



発行責任者/泉明寺みずほ

編集長/栗本治郎

副編集長/札埜慶一

編集委員/今井真由美・後藤軍治・後藤雄一

後藤南海子

1月 例会担当予告 例会日 1月24日

- | | |
|-----------|--------------|
| 受付/ 稲田 梨菜 | 開会の挨拶/ 菅原 英徳 |
| 受付/ 山田 修司 | 食前の言葉/ 後藤 雄一 |
| 司会/ 青木 義美 | 閉会の言葉/ 小林 秀樹 |
| 信条/ 森田 金清 | |



熱海ワイズメンズクラブ

ホームページ→<http://atami-ys.net> メール→mail@atami-ys.net

〒413-0016 静岡県熱海市水口町 15-15 TEL.050-7502-2610 FAX.0557-81-7518